関西電力用

本資料は、各電力会社の標準整定値を元に設定可能な値を記載しています。電力会社からの変更指示があった場合はそれに従い、申請書の値、パワーコンディショナーの整定値を変更してください。また、青枠で囲んだ項目は標準整定値にする場合に、出荷時設定から変更のある項目です。系統連系前に確実に設定してください。

記入例 KP44M-A

（低圧用）保 護 継 電 器 整 定 値 一 覧 表

2014.4 改正

＜申込代行者情報＞

・事業者名： （担当者名）

・住 所 ： 〒 －

・ＴＥＬ ： （固定） （FAX）

（携帯）

＜設置者情報＞

・契約者名：

＜設置設備情報＞

・発電設備種別： 太陽光発電設備

・定格出力 ： 4.4 ｋＶＡ × 台

・保護装置（パワーコンディショナ）の認証番号または型式

： MP-0022

・自動電圧調整装置

進相無効電力制御機能 ： 有 ・ 無

出力制御機能 ： 有 ・ 無

・絡縁用変圧器 ： 有 ・ 無

・ＯＣ付ＥＬＣＢ ： 極数素子数（ Ｐ Ｅ）

逆接続（ 可 ・ 不可 ）

※ 本様式は、保護装置の型式（認証番号）毎に作成願います（同一型式を複数台設置される場合は本様式１枚のみで結構です）。

１．主リレー ※太枠内ご記入ください（ただし、第三者（JET、JIA）が認証するPCSを使用する場合、①・②・③・④は省略可能です）。

保護継電器の種別		第三者（JET、JIA）が認証するPCSを使用する場合は省略可能 ① 継電器 製造者・型式	② 整 定 範 囲	③CT比	④VT比	⑤申請整定値	当社整定値	適否	適 用
電力品質	ＯＶＲ					115 Ｖ	標準整定 115%（100V系の場合115V、200V系の場合230V）		
	ＵＶＲ					80 Ｖ	標準整定 80%（100V系の場合80V、200V系の場合160V）		
	ＯＦＲ					61 Ｈｚ	標準整定 61.2Hz（整定範囲に無い場合は61.0Hz）		
	ＵＦＲ					59 Ｈｚ	標準整定 58.8Hz（整定範囲に無い場合は59.0Hz）		
単独運転防止	ＲＰＲ					Ｗ	【逆潮流有りの場合記載不要】標準整定 発電設備定格出力の5%程度以下		
	ＵＰＲ					Ｗ	【逆潮流有りの場合記載不要】標準整定 最大受電電力の3%程度		２系列目のリレーに適用
	能動的方式			－	－	整定タップなし	個別整定 （新型の場合記載不要）		（非認証品の場合）取扱説明書を添付のこと
	受動的方式			－	－	整定タップなし	個別整定（位相跳躍方式の場合±3～±10度の範囲、周波数変化率方式の場合±0.1～±0.3%の範囲、3次高調波電圧歪急増方式の場合+1～+3%の範囲）		（非認証品の場合）取扱説明書を添付のこと
その他	自動電圧調整機能					その他 Ｖ 106/109V	【逆潮流無しの場合記載不要】個別整定 屋内配線（受電点からＰＣＳまで）による電圧上昇値の簡易計算書で計算した値		

２．タイマー ※太枠内ご記入ください（ただし、第三者（JET、JIA）が認証するPCSを使用する場合、①・②・③・④は省略可能です）。

保護継電器の種別		第三者（JET、JIA）が認証するPCSを使用する場合は省略可能 ① 継電器 製造者・型式	② 整 定 範 囲	③CT比	④VT比	⑤申請整定値	当社整定値	適否	適 用
電力品質	ＯＶＲ					1 秒	標準整定 1.0秒		
	ＵＶＲ					1 秒	標準整定 1.0秒		
	ＯＦＲ					1 秒	標準整定 1.0秒（0.5秒でも可）		
	ＵＦＲ					1 秒	標準整定 1.0秒（0.5秒でも可）		
単独運転防止	ＲＰＲ					秒以内	【逆潮流有りの場合記載不要】標準整定 0.5秒以内		
	ＵＰＲ					秒以内	【逆潮流有りの場合記載不要】標準整定 ｹﾞｰﾄﾌﾞﾛｯｸする場合0.2秒以内、ｹﾞｰﾄﾌﾞﾛｯｸしない場合0.5秒以内		２系列目のリレーに適用
	能動的方式			－	－	0.2 秒以内	標準整定 新型の場合0.2秒以内、従来型の場合0.5秒～1.0秒以内		（非認証品の場合）取扱説明書を添付のこと
	受動的方式			－	－	0.5 秒以内	標準整定 0.5秒以内		（非認証品の場合）取扱説明書を添付のこと
その他	復電後の投入阻止時間					300 秒	標準整定 300秒		